

7月29日(月)発行

15
YEARS
1904-2019

ミュゼ開館 15周年!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



©青柳聡

詩情あふれる ロシアン・ナイト!

【7/28:新日本フィルハーモニー交響楽団】

夏祭り二日目はロシアン・ナイト。錦糸町のすみだトリフォニーホールを拠点に、しなやかな音を奏で始めた上岡敏之と新日本フィルハーモニー交響楽団(NJP)が登場。ソロはミュゼ川崎シンフォニーホールのホールアドバイザーを務めるピアニスト小川典子で、おなじみラフマニノフの協奏曲第2番と、いつもとちよつと異なる選曲も粋なプロコフィエフのバレエ音楽「ロメオとジュリエット」の二本立て。

ドイツのオペラハウス歴が長く、ピアニストとしても知られる上岡

敏之と、弦や木管に人を得ているNJPは、私たちが漠然と思い描く気宇壮大なロシア音楽の世界を、ひらりと乗り越えたかのような詩情あふれる響きを創った。点や線で示す幾何学的な音楽ではなく、美やロマンへの憧憬(しょうけい)に満ちた妖しいまでの音彩がホールを満たした、と評論家ふう

に述べておく。単なる弱音ではなく、響きにエアを含んだソット・ヴォーチェの効果も素晴らしい。しかしそうした上岡とNJPの個性的アプローチが、客席にほんの少し戸惑いを授けたかも知れない。

典子は、ピアノ協奏曲第2番と同じハ短調のアンコール「エチュード音の絵 作品39-1」で魅せた。くつきりとした表現を愛で、聴き手にいつも何かを刻印する彼女のアーティスト気質とアレグロ・アジタートの楽想が呼応。ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を聴きたくなったぞ。余談の余談だが、このコンチェルトは「ピアニスト」上岡敏之のレパートリーでもある。フェスタサマーミュージックは聴き手の夢を育む。今日もまた客席に。

(奥田佳道/音楽評論家)



終演後、サイン&ミュートンとともに。上岡敏之(左)と小川典子(右)。

来場者の声

弱音の美しさ、音の弾きおさめる瞬間に心奪われました。フルートのジュリエット、リハでも聴きましたが、アンコール!と叫びたかったです。とても美しかったです。小川典子さんのラフマニノフも、迫力があって良かったです。(川崎のYoko) / 上岡さん・新日本フィルは絶好調ですね。プロコフィエフ、途中から涙が止まりませんでした。(40代・こやす) / 小川のダイナミックなピアノと上岡のしなやかなタクトに導かれた包容力のあるオケがマッチして素晴らしいラフマニノフだった。とても立体的なロメオとジュリエットで、音がダイナミックに立ち上がり、瞬時に繊細なピアノになる。対比が素晴らしかった。(60代・小僧さん) / はじめて川崎のミュゼに来ました。すばらしいホールにびっくり。聴きたくてたまらなかった小川典子のピアノを聴くことができ新日本フィルのオーケストラもすばらしく至福の時間を過ごせました。(50代・じゅんこカンタービレ) / 公開リハ時からおもしろく、ホールに合わせた音の響きを瞬時に感じて、位置によって聴き比べた様子を楽団員の方たちにアドバイスなさる上岡さんが印象的でした。(30代・sakura)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ~名ギタリストも参戦のスペイン・プロ~

7/30(火) 15:00開演(11:00公開リハ開場/14:30本開場) ミュゼ川崎シンフォニーホール

- ボッケリーニ(ベリオ編):マドリードの夜警隊の行進
- ロドリゴ:アランフェス協奏曲
- シャブリエ:狂詩曲「スペイン」
- ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」第1&第2組曲

リハ 11:30~公開リハホール(自由席)
*途中入退場不可。終了後、客席をクローズします。

S,A,B席 計200枚程度
S席4,000円
A席3,000円
B席2,000円
U25(小学生~25歳):各席半額

- ◎ 電話予約:なし
- ◎ 4階カウンター/10:00~13:30販売
- ◎ 当日券カウンター14:00~販売
- ※13:30~14:00の間は販売を休止いたします

当日券あり

NEXT!
サマーミュージック
明日のチケット情報



指揮/川瀬賢太郎



ギター/渡辺香津美

未来の音楽シーンは彼らが作る!

～若手支援事業 ミニコンサート～

音楽家の成長に欠かせないものといえば、「本番」。そしてその本番に欠かせないものがお客様! 若手演奏家の成長をぜひ応援していただきたい! という企画が夏の「ミニコンサート」です。

サマーミュージックの期間中、ホールで熱い演奏が日々繰り広げられますが、ホール向かいの市民交流室(4F)でも、若手演奏家による熱い演奏が披露されています。今回は29件の応募から、5グループ14名の奏者が選ばれました。

このミニコンサートは若手演奏家支援事業として位置づけてお

り、ホールが主催するランチタイムコンサートや、アウトリーチコンサートへ出演いただくこともあります。

今年は歌、打楽器、木管アンサンブル、ピアノと多彩なラインナップでお届けいたします。入場はなんと無料! 公開リハーサル前後や開演前など、お昼休みの時間、交代を担う若いパワーを応援しに、ぜひ市民交流室へ足をお運びください!

(事業課も)

◆若手演奏家支援事業 ミニコンサート 2019(全5回)

各12:10～12:50

[会場]ミュージック川崎4F 市民交流室

[料金]入場無料

◇7/29(月) 終了

「愛と音楽は世界をめぐる」

渡邊美沙季(ソプラノ)、宮川優子(ソプラノ)、

高井玄樹(ピアノ)



◇7/30(火)

「マリimbaで聴く、スポーツの祭典」

ダブルシュガー(マリimba・デュオ)

佐藤大希(マリimba)、佐藤美玖(マリimba)



◇7/31(水)

「木五で木星?! どこかで耳にしたクラシック」

Ensemble Reise(木管五重奏)

工藤美幸(フルート)、山西由莉(オーボエ)、渡辺繁弥(クラリネット)、西本 葵(ホルン)、坪谷 陸(ファゴット)



◇8/6(火)

「トリオダンシュってなんだろう?」

トリオすずらん(木管三重奏)

笹平幸那(オーボエ)、安藤友香理(クラリネット)、南齋侑花(ファゴット)



◇8/7(水)

「音の万華鏡-ちょっと意外なリグティの世界」

小倉美春(ピアノ)



パートナーショップのご紹介 エンジョイ! 川崎!! Enjoy Kawasaki



素敵なカフェで甘い時間を

毎年指令が下される食レポ取材。取材先は自由選択なので、毎度お店が多くて迷ってしまう。取材する店を決めるための食レポが欲しい! と思いつつも考えあぐねた結果、自分では普段選ばないお店に行こう。ということで、「資生堂パーラー サロン・ド・カフェ」に男性お一人様で行って来ましたよ。

JR川崎駅からラゾーナ川崎のルーファ広場に入って、建物に沿って左に進むと白と青のかわいらしいお店の外見がすぐ見える。

今回は「グリオッティエヌ・オ・キルシュとペルー産カカオのショコラ濃縮ミルクのパンナコッタとベリーを添

えて」(税込1,620円)というパフェを舌を噛みつつ注文。洋酒につけられたベリーとムースショコラがおいしい一品でした。

ちなみに、こちらは7月31日までの限定品とのことで、気になる方はお早めに! (管理課 い・よ)

資生堂パーラー

サロン・ド・カフェ カフェ

▶ リスト P.13 掲載

📍 ラゾーナ川崎プラザ

🎁 パートナーショップ特典

1ドリンクサービス

コーヒー、紅茶、ハーブティーに限る

ミュージック公式インスタもフォローしてね!

Instagram
ミュージック川崎シンフォニーホール
旅するミュートン!

サマーミュージック 昨日7/28(日)は、東京都交響楽団のリハーサルに上野へ行きました。気さくなマエストロ、アラン・ギルバートの肩に乗って仲良く記念撮影! 今日のコサートへ向けて、気合ばっちりです。
#旅するミュートン #ミュージック川崎15周年 #肩乗りミュートン #ナイスコンビ #お手伝いもしたよ #チラシはさみこみ #都響 #東京都交響楽団 #アランギルバート #オケ公式もチェック



友の会
キャンペーン
実施中

新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージック友の会

・年会費3,000円
・チケット割引
・先行予約
など、お得な6つの特典あり!
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現・会員の方に プレゼント!

サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)



サマーミュージック公式サイト
https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/



#サマーミュージックで投稿してください!

Twitter: @summer_muza

Facebook: @kawasaki.sym.hall

Instagram: @muzakawasaki

やまたかぼう
てまわしオルガン
かじょうだ
(礼園レオン) 無職
川崎おんがかるた製作中
<2019年末販売>

この夏もミュージックで楽しい時間をお過ごし頂けたら幸いです。
(貸館担当)

15年も経つと世の中もだいぶ変わったと思いますが、身近な変化でいうとスマホの普及とAI技術の進歩でしょうか。先日スマホのとあるアプリに驚かされたのですが、ギターを弾いてそのアプリで録音すると、勝手にコードを認識、こちらのいい加減なリズムにベースラインやドラムなどのリズム隊がついてくるという、まるでバンド仲間と演奏しているような気分になる面白アプリでした。このまいくと、そのうち人間はいらなくなっちゃうんじゃないかと空恐ろしくもなりましたが、人間とAIが上手いこと共存出来ている未来を願うばかりです。取り留めのない話でした。

昨日の感動をお届けします!!
ほぼ 日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza
スタツフ日誌
フェスタサマーミュージック
15年目の熱誓へ!

という事でこの15年間、震災被害による2年間のホール休館などの苦難を乗り越えて、それでもサマーミュージックは毎年続いてきたんだなあ、と思うと改めて感慨深いです。